

活動報告書

報告日付:2021年4月13日

事業ID:2019518330

事業名:広島県尾道市における第三の
居場所(B)の運営(3年目)

団体名:(福)尾道市社会福祉協議会

事業完了日:2021年3月31日

1.事業内容

第三の居場所の運営

(1)期間:2020年4月~2021年3月

(2)場所:広島県尾道市

(3)内容:「第三の居場所」をつくり、そこで社会的相続を補完するため、拠点には専門スタッフを配置し、子ども達の生活習慣形成や非認知能力・学習意欲向上を図る。

2.事業内容詳細:

対象学校の児童生徒に放課後から夜9時までの間、安心して安全に過ごすことのできる居場所を提供し、宿題の補助や読み聞かせ、体験プログラムによって学習支援を行いながら、ニーズに応じて食事を提供し、歯磨き、入浴に関する生活習慣の形成をサポートした。また、学校や行政等各種関係団体とのケース会議に参加した他、保護者への相談援助業務を行うことによって子ども達が安心して過ごせる「第三の居場所」外における育成環境の醸成にも寄与した。

3.契約時事業目標の達成状況:

【助成契約書記載の目標】

- (1)拠点利用児童の募集
- (2)利用児童への居場所、食事、生活習慣支援、学習支援など提供
- (3)ボランティア等の地域住民や行政、学校との関係構築
- (4)子どもの「経験不足」を解消するようなイベントなどの実施

【目標の達成状況】

- (1)行政と協力して拠点利用児童の募集を行った。
- (2)全開所日において実施した。食事の提供については児童と保護者の世帯ごとのニーズに応じた対応をとった。
- (3)囲碁教室の実施により地域住民との関係構築を行った。コーディネーターが週一回、学校訪問して情報を共有するとともに、各学期に協議を行うなど、連携を強めた。また、学力に合わせた宿題の出し方について協議した。コロナ禍のため、地域住民とのもちつき大会は中止した。
- (4)誕生日会、ソーメン流し、ハロウィン、クリスマス会、節分、オンライン学習、囲碁教室、図書館訪問、キャンプ、社会見学を実施した。